

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第八小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	B	<ul style="list-style-type: none"> 全体としては、全教職員で組織的な取り組みができています。 個別には、全体で確認した事項の取り組みにばらつきが見られることがあり、共通理解を共通行動にしていきたいと考えています。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 全職員全力で取り組んでいただいていると思います。どの児童の顔もいきいきとしているので、ただ、やはり不登校の児童が0になるといいなと思いました。 自己評価Cが2名いる。情報交換・共通理解に注力が必要ではないか。 全教職員とは言い難い部分があるように感じる。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 地震や火災を想定した避難訓練や引き渡し訓練、緊急地震速報を利用したショート訓練を行い、いざという時に自分の身を自分で守れる「事故回避能力を身につけた子どもの育成」を重点目標として指導にあたっています。 しいの木メールや学校HPを活用して、迅速な情報提供に努めています。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 廊下歩行の看板設置など、子どもの安全を守る活動が伝わるところが多い。 いろいろな設定で避難訓練をして、児童の危険回避の向上を図っていると思います。 児童数が多く、難しい面がある。 配慮いただいておりますが、目の行き届かないところ(下校時や課外授業)もあるようです。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 読み書き計算等の基礎学力については、反復学習により徹底を図っています。また、指導方法や学習形態を工夫して、基礎学力の向上に取り組んでいます。 教材研究に充てる時間を確保し、「どの子もわかる授業」ができるよう努めています。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間を使って補習をしてもらえるのはとても助かる。 テスト、ノート、宿題などの丸付けや直しをていねいに見ていただいている。 低学年の家庭での集団生活への躰がおざなりになっているところがあります。 学力テストの結果にもしっかりと反映されていると感じた。 教職員の準備時間が少ないためか、教え方にムラがある。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が意欲的に学習したり、表現したりできるよう、学校課題研修(国語科)等を通して授業改善に努めています。 児童の実態をもとに「学力向上プラン」を作成して、児童の躰きに対応した指導の実践に努めています。 各種学力学習状況調査の結果を分析・検討し、課題を明確にして、その後の回復指導につなげています。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 各先生方の創意工夫はすばらしいものです。 児童の発言に耳を傾け、どの意見も決して否定することなく対応される姿に感心させられます。 自己評価A13人は立派です。研修内容の充実で学力の向上を目指してください。 他市と比べ授業時間が心配だったが、改善されつつある。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導年間指導計画に基づき、規律ある態度の育成に向け、毎月、生活目標の振り返りを行っています。みんなが明るく楽しく学校生活を行えるよう、繰り返し指導しています。 全体で確認した事項の取り組みにばらつきが見られることがあり、共通理解を共通行動にしていきたいと思っています。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶では、低学年の方が元気がよかつたりすることおあるので、高学年はもう少し頑張ってもらいたい。 挨拶をする児童が増えたように感じる。 一部の児童は自分の持っている特性から身につけていない子も見られます。 下校時に道幅いっぱいに広がり、一般の方の通行の妨げになっている様子が見られました。 校務員さんにも積極的に挨拶をして欲しいです。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して「あいさつ」「ろうか歩行」「相手の気持ちを考える」ことを指導しています。落ち着いた学校生活を送れるよう、「くつろえ」を適宜確認し、評価・指導しています。 小中連携推進事業を推進し、第四中学校生徒会役員によるあいさつ運動や代表委員による校内あいさつ運動などを実施しています。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 学年、全校で取り組んでくださっているようです。 「〇〇さん、ちゃんとお話を聞く姿勢だね。」など、他の児童にも今やることを促すような工夫をされていました。 厳しい言葉だけでなく、他の面からの指導もあって欲しいと思う。 交通指導員さんへの挨拶で児童の態度が気になります。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	B	<ul style="list-style-type: none"> 全体として外遊びをする児童は多いですが、よく運動する子とほとんどしない子の二極化がみられます。 体育授業や学級活動を工夫にして、運動や外遊びに取り組む意欲を引き出すようさらに工夫を図っています。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間に子ども達と校庭で遊ぶ先生の姿をよく見かける。とても良いことだと思う。 人数が多いが、工夫していると思う。 インフルエンザ罹患率が低かったのは努力の結果だと思います。 持久走の練習時にはカードを用意して、何周走ったかを色塗りさせることで、意欲や目標達成の向上につなげていました。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 新体カテストの結果を分析し、授業に補強運動を取り入れ体力課題の解決、体力向上に取り組んでいます。 寒い季節にも児童が主体的に運動するよう、持久走や縄跳びに取り組むを行いました。 水泳教室、鉄棒教室、跳び箱教室を開催して苦手を克服できるよう挑戦させています。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 校内での体力向上に積極的に取り組むことだと思います。 重要な課題だと思います。 持久走記録会や大縄大会をうまく絡めて、楽しく目標に向かわせていると思う。 逆上がりができない児童に、休み時間を使って指導いただきました。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 「絵本の会ピッピ」による読み聞かせ、「八枚のはね」には学習支援や環境整備、安全安心のための取組など、とてもよく協力していただいています。 学期始めと終わりの授業参観・懇談会、1学期の個人面談、2学期の学校公開を実施し、保護者や地域と連携して子ども達の指導にあたりました。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人の協力が感じられる。感謝したい。 昔遊び、にんじん農家、図書館、スーパーマーケットの見学に、また実際に話を聞くなど、児童に貴重な体験をさせていただいています。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	B	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と先生の会の地域委員による登下校の見守り、通学路の安全点検、非常時の対応にご協力いただいています。 学校応援団「八枚のはね」や103の会が学習支援等してくれたり、103の会が環境整備や子ども達のためのイベントを開催するなどご協力をいただいています。 平成29年度より「教育相談日」を設けます。お子さんの心配ごとや悩みをご相談ください。 	A	<ul style="list-style-type: none"> これだけ世帯数が多い学校なので、もっと積極的な取組をする保護者が増えればよりよい環境が作られるのではないかと思います。 スクールガードなど地域と共いの思いを感じる。 登下校時のパトロール、運動会の準備、海外生活の体験を語る、八枚のはね、103の会、学校ファームなど協力させてもらっています。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA~Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満